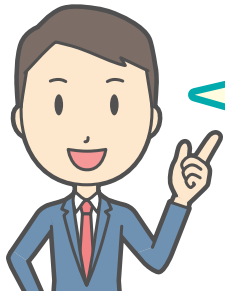


！5段階警戒レベルについて

市民の皆さまが、「自らの命は自ら守る」という意識のもと、自主的な避難を行うために、避難情報が5段階の警戒レベルにより提供されます。日頃からいざという時に備えて、災害時のとるべき行動の確認をお願いします。



それぞれの**警戒レベル**に相当する情報を、**早めの避難行動の判断**に役立ててください。
市からの**避難指示等の発令に留意**するとともに、避難指示等が発令されていなくとも**自ら避難の判断**をしてください。
警戒レベル5の状況では災害が発生して避難できなくなることから、**警戒レベル3や4の段階で避難することが重要**です。

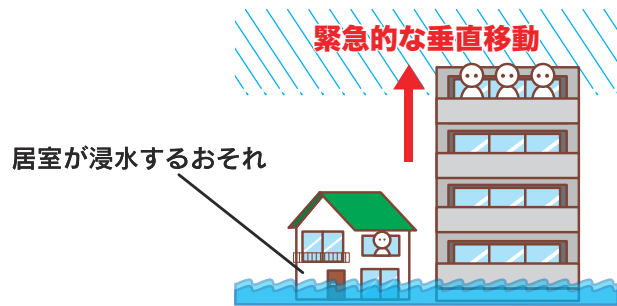
警戒レベル	大雨浸水 低地の浸水や小さな河川の氾濫	河川氾濫 1級河川などの大きな河川の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや土石流	住民が取るべき行動	行動を促す情報
5	レベル5 大雨特別警報	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保※1
～～～ <警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難!> ～～～					
4	レベル4 大雨危険警報	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	危険な場所から全員避難	避難指示
3	レベル3 大雨警報	レベル3 氾濫警報	レベル3 土砂災害警報	危険な場所から高齢者等は避難※2	高齢者等避難
2	レベル2 大雨注意報	レベル2 氾濫注意報	レベル2 土砂災害注意報	自らの避難行動を確認	大雨注意報・氾濫注意報 (気象庁)
1	早期注意情報			災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁)

※1 市が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。
※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

5段階警戒レベルについて

警戒レベル5（緊急安全確保）の発令で市民がとるべき行動のイメージ

洪水 浸水しないよう少しでも高い場所へ移動 など



！ 土砂災害は立退き避難が原則

土砂災害 土砂災害の危険がある場所から少しでも離れた場所へ移動 など



※崖から離れた部屋にも土砂が流れ込むおそれ

警戒レベル4（避難指示）の発令で市民がとるべき行動のイメージ

洪水 浸水しない高い場所へ移動 など



※自宅でも安全確保できると自ら判断する場合は垂直移動・待避も選択可

土砂災害 土砂災害の危険がない場所へ移動

